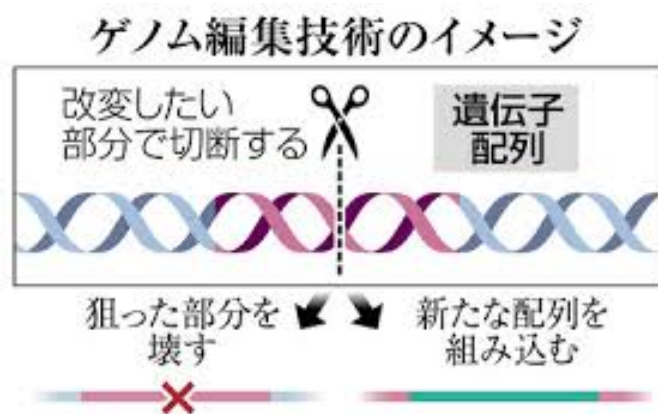


ゲノム編集食品が私たちの食卓に

生命科学の急速な進歩によって、生命の設計図を自在に操作できる“ゲノム編集”の技術が医療や食料生産の分野で応用されてきています。従来の遺伝子組み換えの弱点を克服する革新的な手法として期待が大きい反面、人間の受精卵の遺伝子編集にも応用できることから生命倫理をめぐる議論も出始めています。

私たちの暮らしの身近になってきている“ゲノム編集”。私たち人類の未来にかかわる先端技術の農業・食品への応用について考えてみましょう。



ゲノム編集の食品に関する学習と意見交換会

◆日時 **12月6日** 10時半から 12時

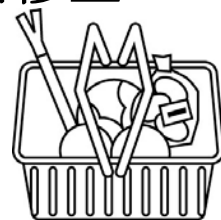
◆講師 農林水産技術会議事務局
飛鳥 武昭 氏

※講師が変更になりました。ご了承ください。

◆会場

青森市男女共同参画プラザ（カダール）研修室
青森市新町1丁目3番7号（アウガ5階）

- 主催 青森県生活協同組合連合会（☎ 017-766-1521）
- 共催 生活協同組合コープあおもり 青森県民生活協同組合
- 後援 青森県、青森放送、青森テレビ、青森朝日放送
陸奥新報社、デーリー東北新聞社、東奥日報社



※各生協または県生協連までお申込みください。（締切：12月3日）